

「第 4 回 愛知製鋼グループ KIZUNA の会」を開催

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、「愛知製鋼グループ全社での絆を深める場を通じた経営基盤のさらなる強化」を目的に、国内外グループ会社の社長のほか、当社の会長、社長をはじめ役員・幹部が一堂に会して、「第 4 回 愛知製鋼グループ KIZUNA の会」を開催しました。

愛知製鋼グループは、2030 年ビジョンの経営指針の一つとして「従業員の幸せと会社の発展」を掲げ、積極的に取り組みを進めています。本年 2 月 26 日公表の「[2024-26 年度中期経営計画アップデート](#)」の通り、「人を大切に経営」を重要な経営戦略の一つとして位置づけています。

今回は、グループ全体で成長し続ける基盤となる「人材育成力」の底上げを狙い、1 日目は、社長・人事担当役員自らが講師となり、組織マネジメントやリーダーシップをテーマとした研修を実施しました。また、コンプライアンス共有会と題し、ケーススタディを通じて法令・ルール・社会規範を守ることの重要性を改めて認識しました。

2 日目は、「オールアイチグローバル QC サークル大会」を開催しました。国内外グループ会社および当社、協力会社の QC サークル活動の取り組みや成果を共有することで、相互研鑽を図りました。

愛知製鋼グループは、本会を通して共有した新たな気づきを活かし、「世のため、人のため」「仲間のため」にお役に立つ誠実なプロ集団として、グループ一丸となり、未来に向かって年輪的成長を続けてまいります。

